

リモートワーク実施状況に関する
緊急アンケート（スタッフ用）

抜粋版

2020年

I.C.E. | Interactive
Communication
Experts

このアンケートは、一般社団法人インタラクティブ・コミュニケーション・エキスパーツ(I.C.E.)加盟各社様のリモートワーク実施状況とリモートワークによる業務への影響について調査するため実施したものです。

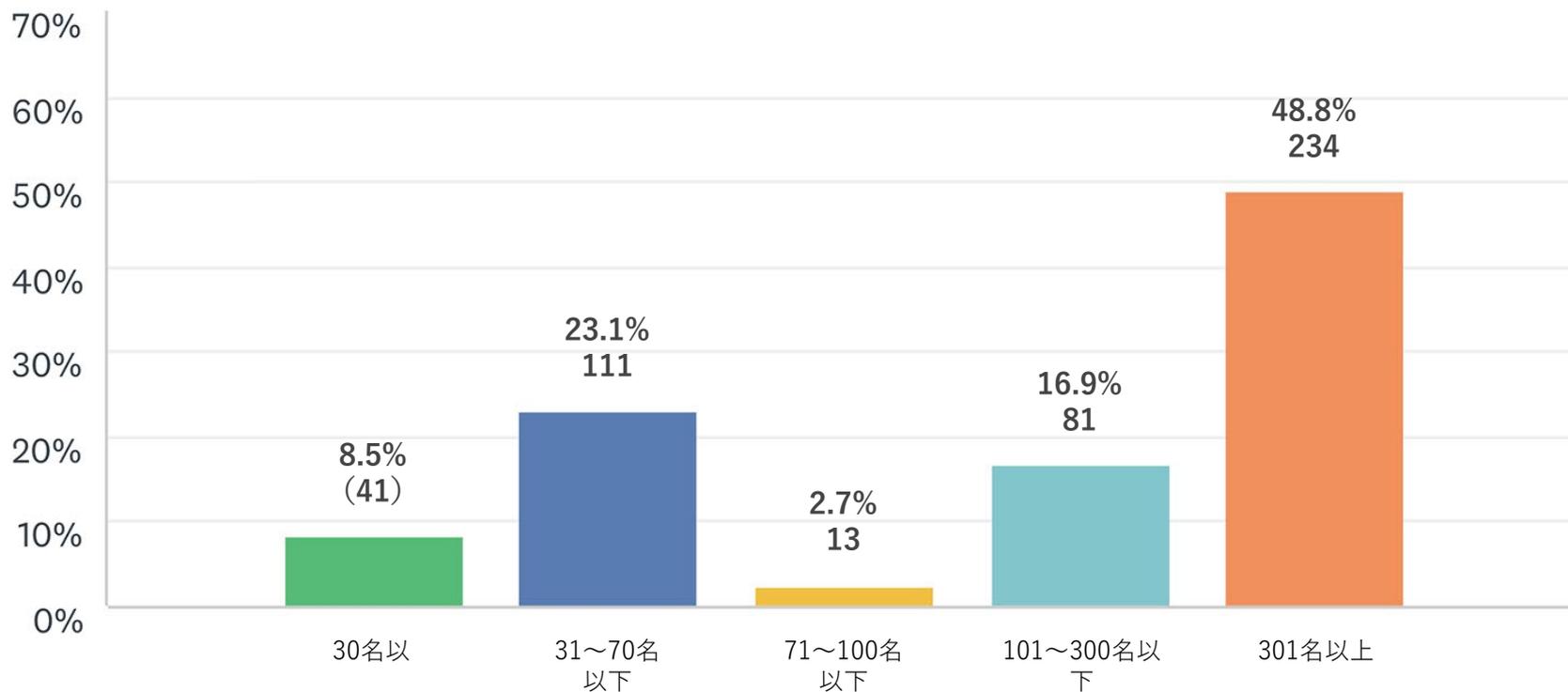
アンケート実施期間

2020年4月30日~2020年5月8日

全回答数480

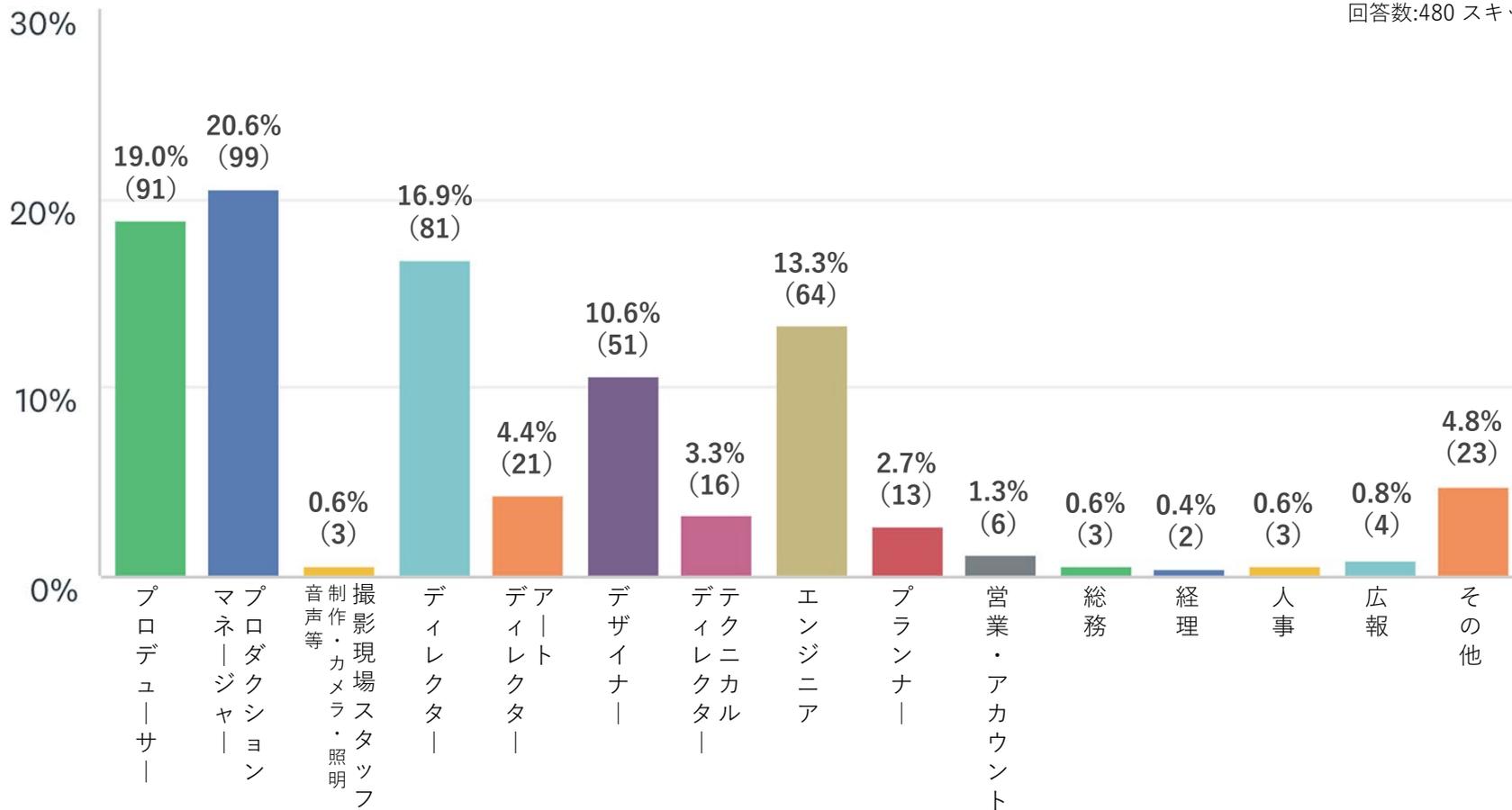
Q1:あなたの所属する会社の従業員数は以下のうちどれに当てはまりますか？

回答数:480 スキップ数:0



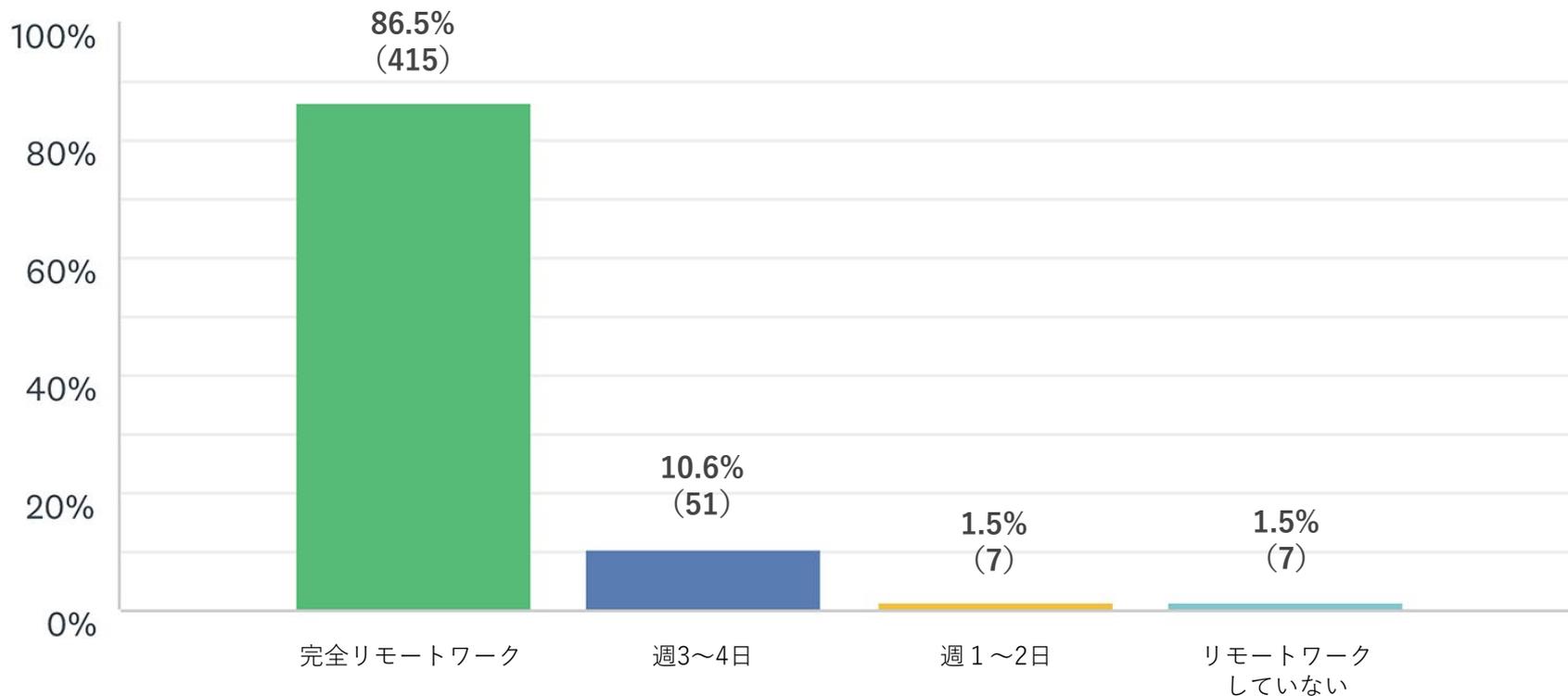
Q2:職域（職種）を教えてください。

回答数:480 スキップ数:0



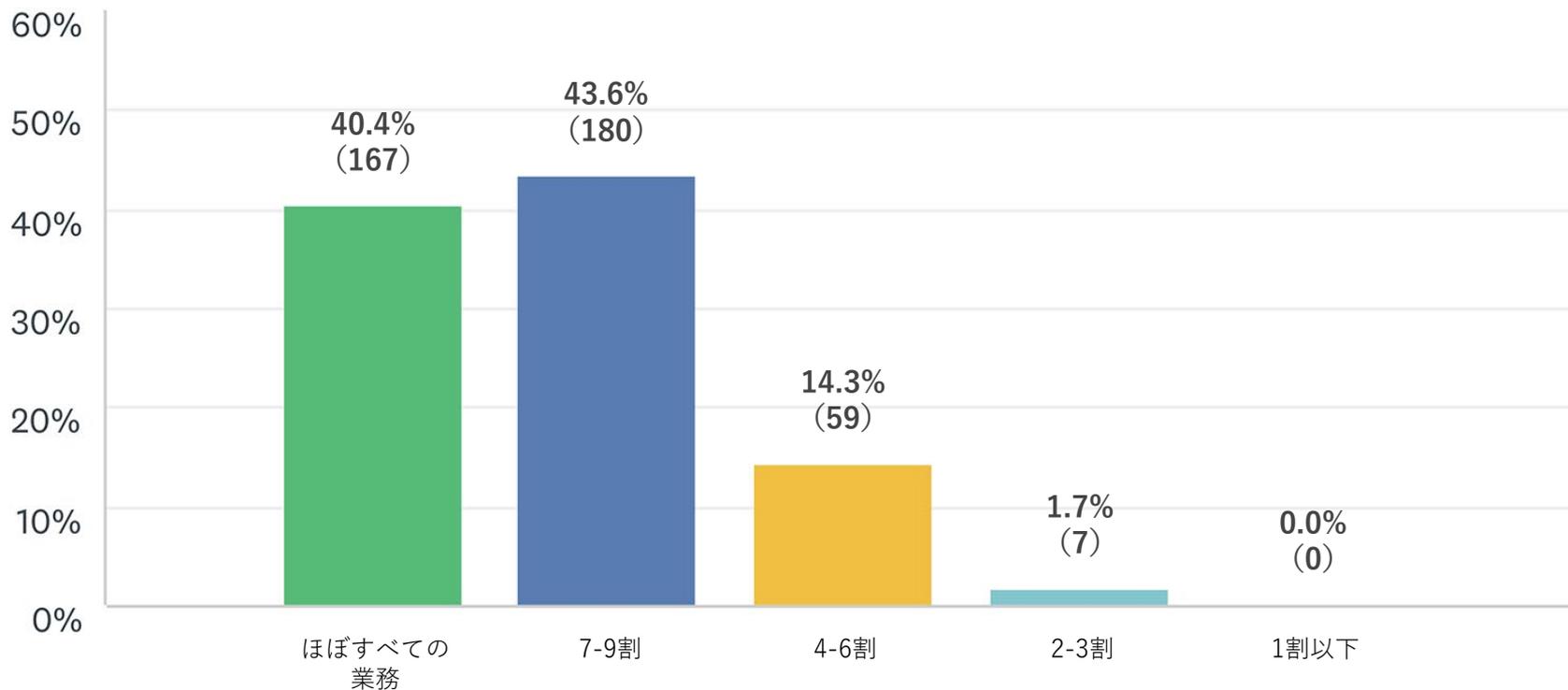
Q3:現在のリモートワーク実施状況を教えてください。

回答数:480 スキップ数:0



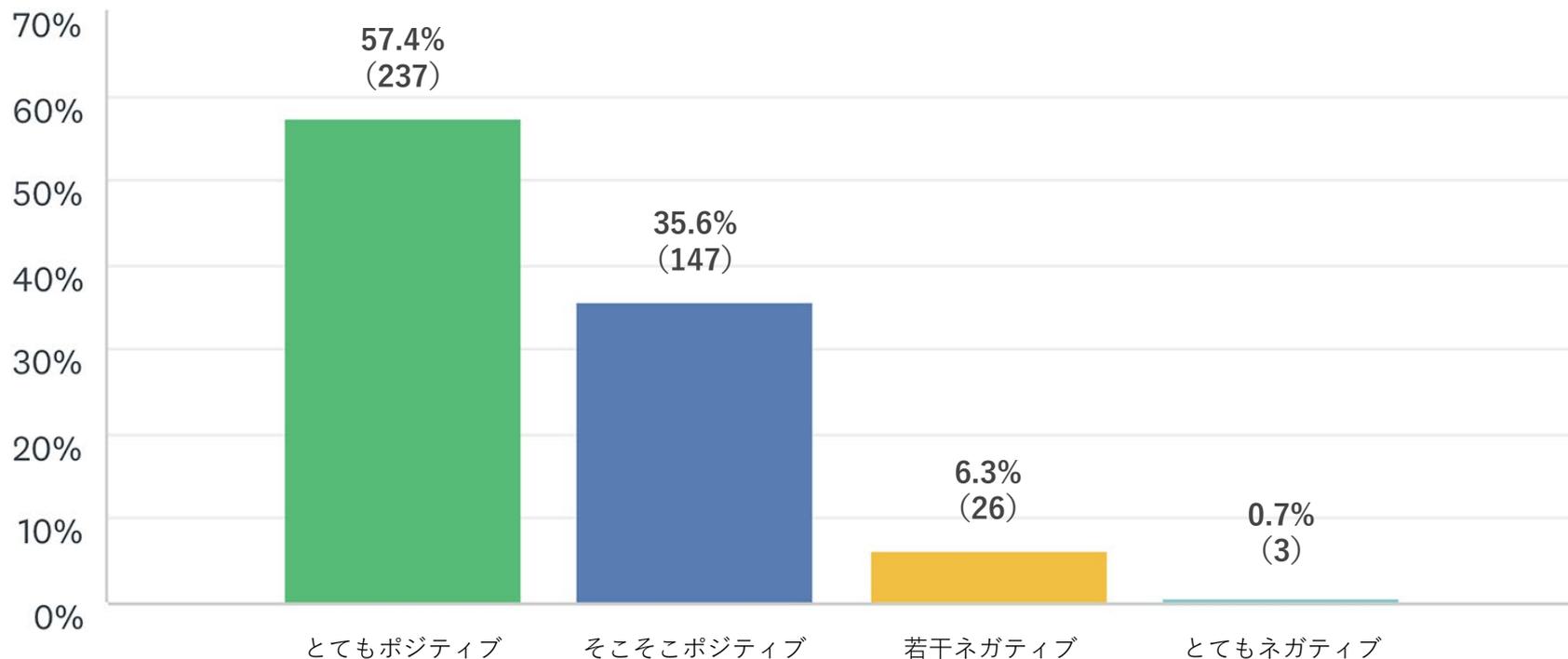
Q4:あなたが担当している業務のうち、リモートワークで対応できる割合はどのくらいですか？

回答数:413 スキップ数:67



Q5:あなたの会社でリモートワークが推奨されることについてどう考えているか教えてください。

回答数:413 スキップ数:67



フリーアンサーの回答

ポジティブなコメント：80.8% (193) / ネガティブなコメント：19.2% (46)

テレワークにポジティブな回答で最も多かったもの

- コロナ禍においてはリモートワークはやむを得ない / 社員の安全・健康のためには必然：24.3% (58)
- コロナ禍においては、感染拡大防止のためには企業としてリモートワークに対応すべきであり、そういった企業姿勢をポジティブに捉える回答が目立った。

次いで多かった回答

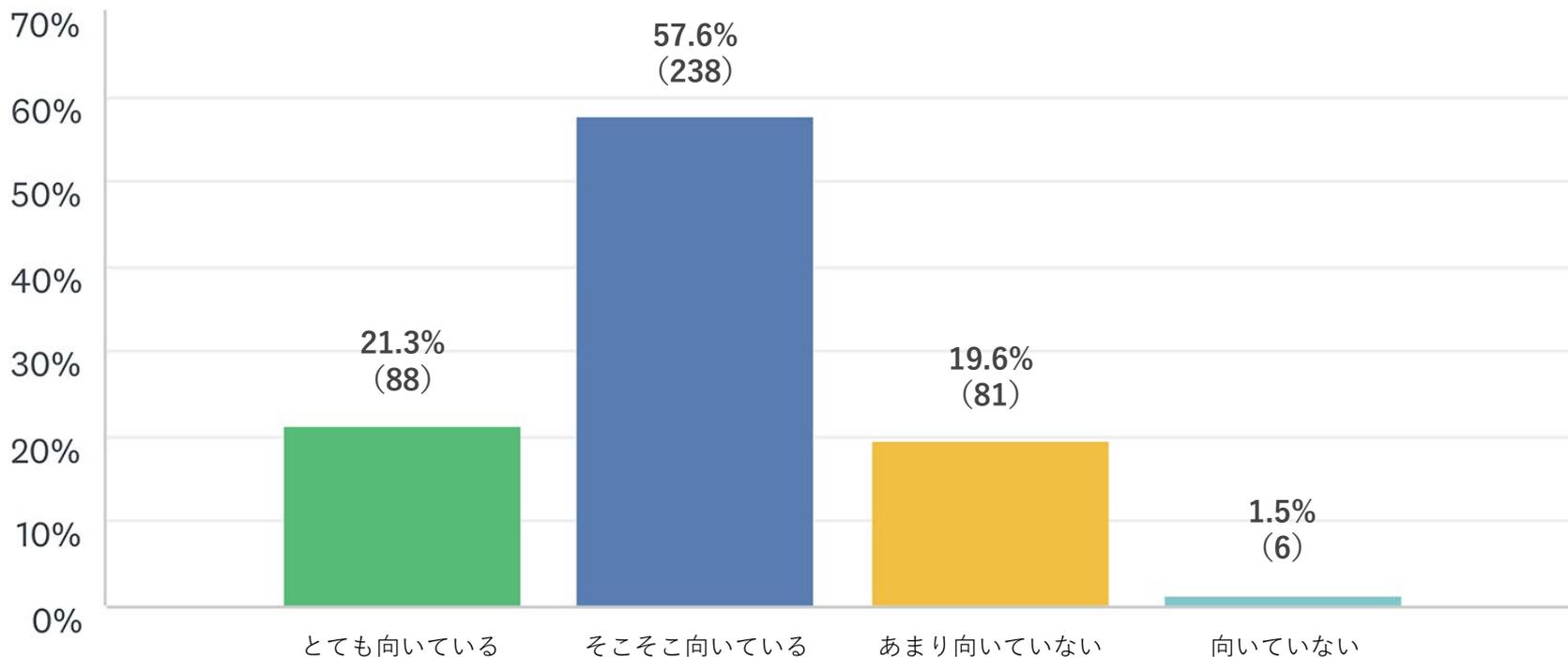
- 通勤時間が有効活用でき、無駄が減った：16.3% (39)
- 新しい働き方を考えるきっかけになった：10.5% (25)
- 効率が良く（会議などの）無駄が減った：14.2% (37)
- リモートが可能な業務である：8.8% (21)
- 家事 / プライベートと両立できる：4.2% (10)

テレワークにネガティブな回答

- 家で仕事ができる環境ではない / 通信環境などが整っていない：5.9% (14)
- コミュニケーションに支障がある(顔を突き合わせた方が捗る)：5.4% (13)
- 効率が悪い：2.9% (7)
- リモートできない業務がある：2.5% (6)

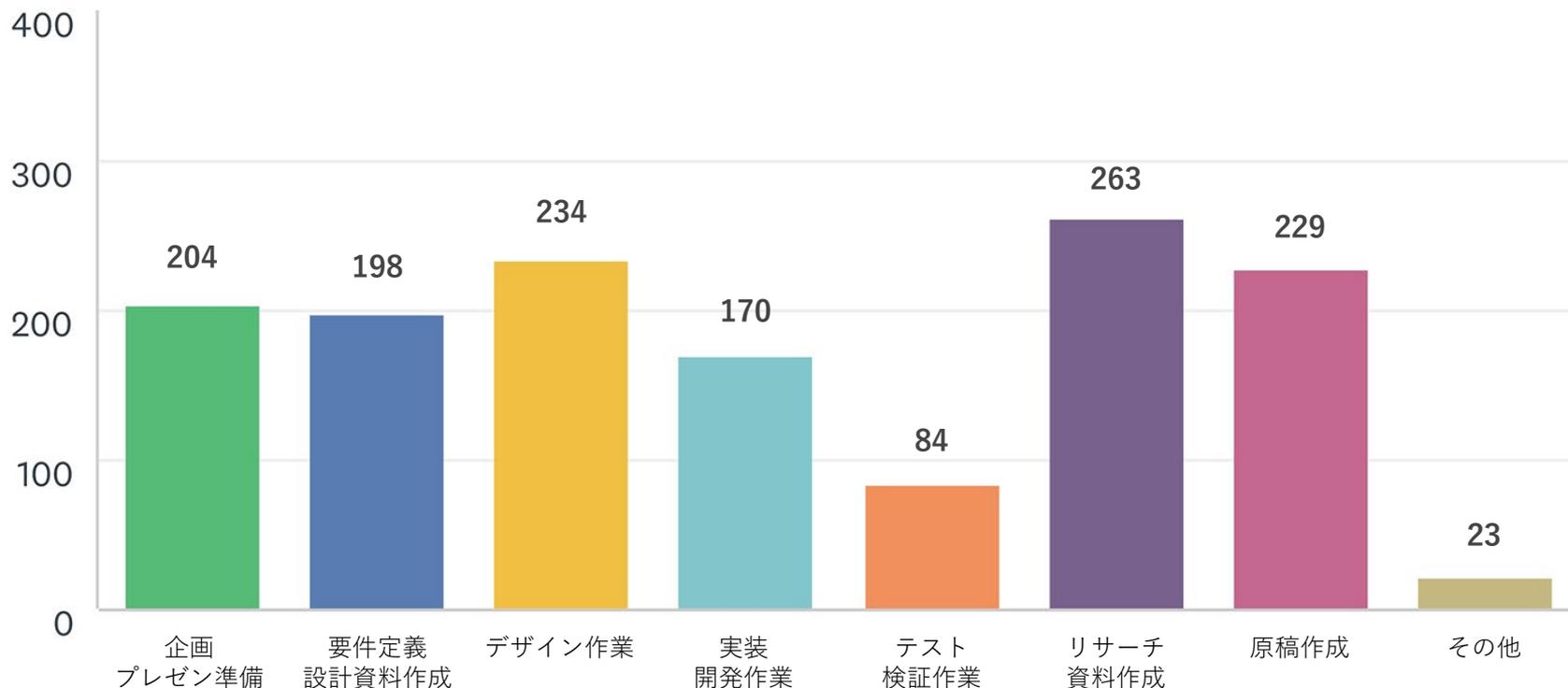
Q7:リモートワークが自分に向いている（業務内容も含めて）と思いますか？

回答数:413 スキップ数:67



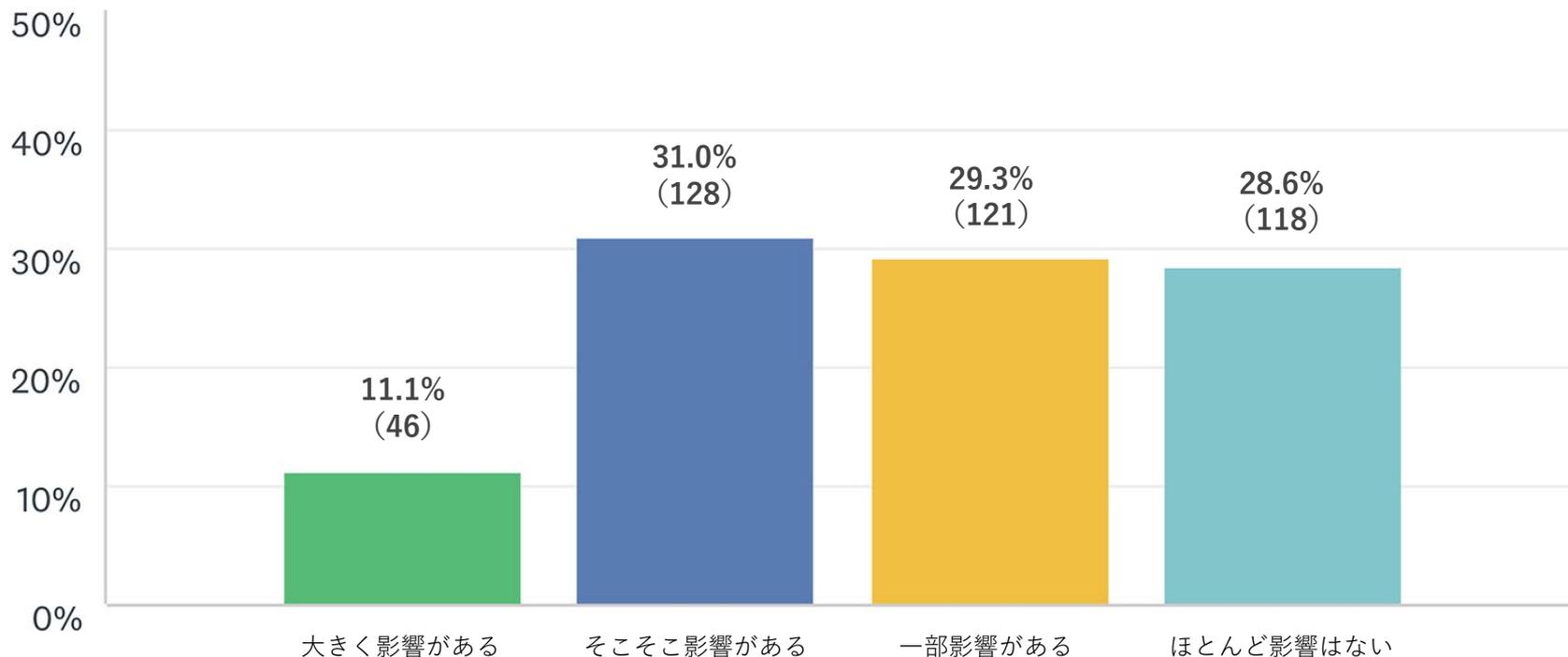
Q8:あなたはどのような業務内容がリモートワークに向いていると思いますか？

回答数:413 スキップ数:67



Q9:リモートワークになったことにより案件への影響（対クライアントとのコミュニケーションなど）はありますか？

回答数:413 スキップ数:67



Q10:Q9で「影響がある」と答えた方、どのような影響があるか教えてください。

回答数:179 スキップ数:301

フリーアンサーの回答

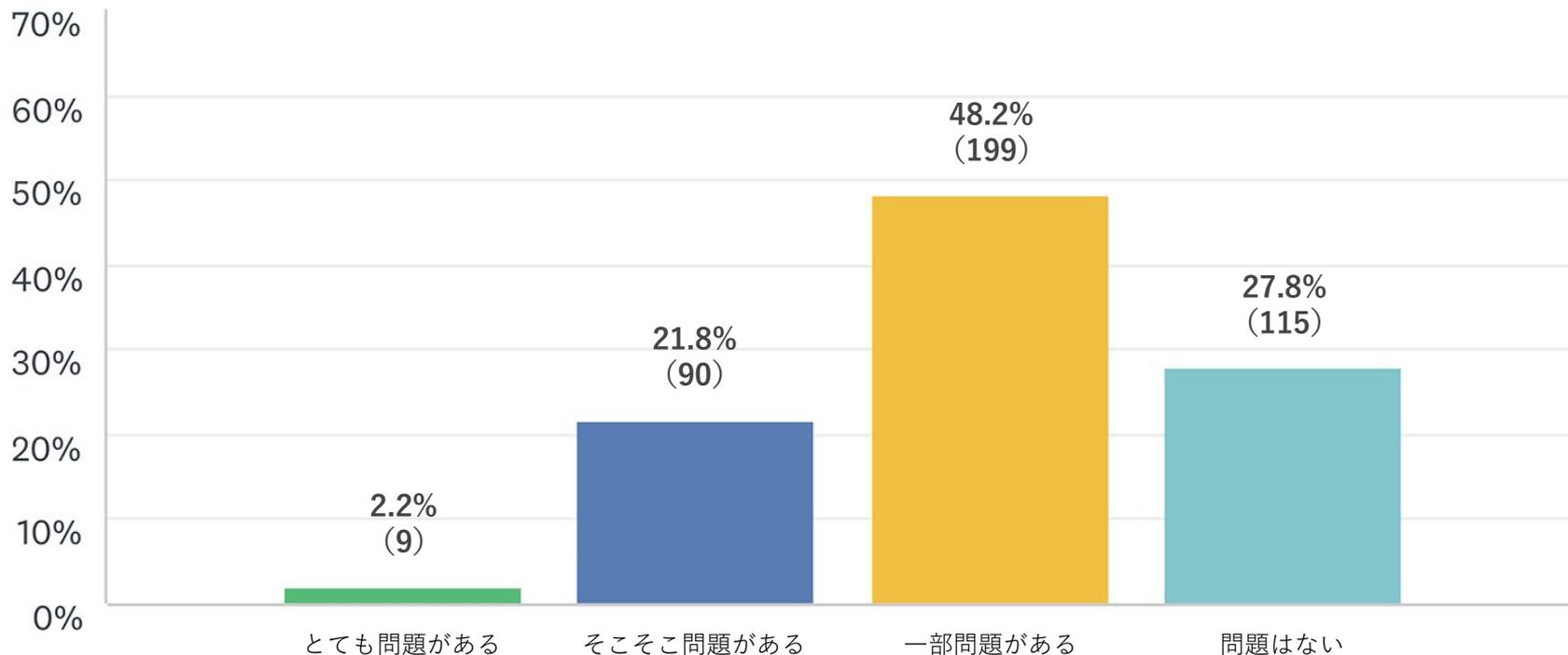
- コミュニケーションに課題がある：50.0% (97)
- 時間がかかる / 無駄が増える：12.9% (25)
- 延期や中止で制作ができない：11.9% (23)
- 受注機会 / 営業活動に影響：6.2% (12)
- 対応 / 判断が遅くなる：5.7% (11)
- テレカンの不具合 / クライアントがテレカンに不慣れ：5.2% (10)
- 納品クオリティの担保が難しい：4.6% (9)
- クライアントの通信環境が整っていない：2.1% (4)
- セキュリティへの対応：1.5% (3)

リモートワークのなったことにより案件に影響があると答えたうちの50.0%が「コミュニケーションに影響がある」と答え、中でも「意思疎通の難しさ」「認識の齟齬が生まれやすい」「リモートでのプレゼンの難しさ」などクライアントやチームとの意思疎通に関する内容や、「空気感、ニュアンスの共有が難しい」といったクオリティの細部の伝達や共有が難しいというコメントがあった。

クライアントとのリモート会議の調整や設定、会議自体の時間が長くなるなど「時間がかかる、無駄が増える」といった回答が12.9%であった。

Q11:リモートワークしている上での実務上での問題はありますか？

回答数:413 スキップ数:67



Q12:Q11で「問題がある」と答えた方、どのような問題があるか教えてください。

回答数:219 スキップ数:261

フリーアンサーの回答

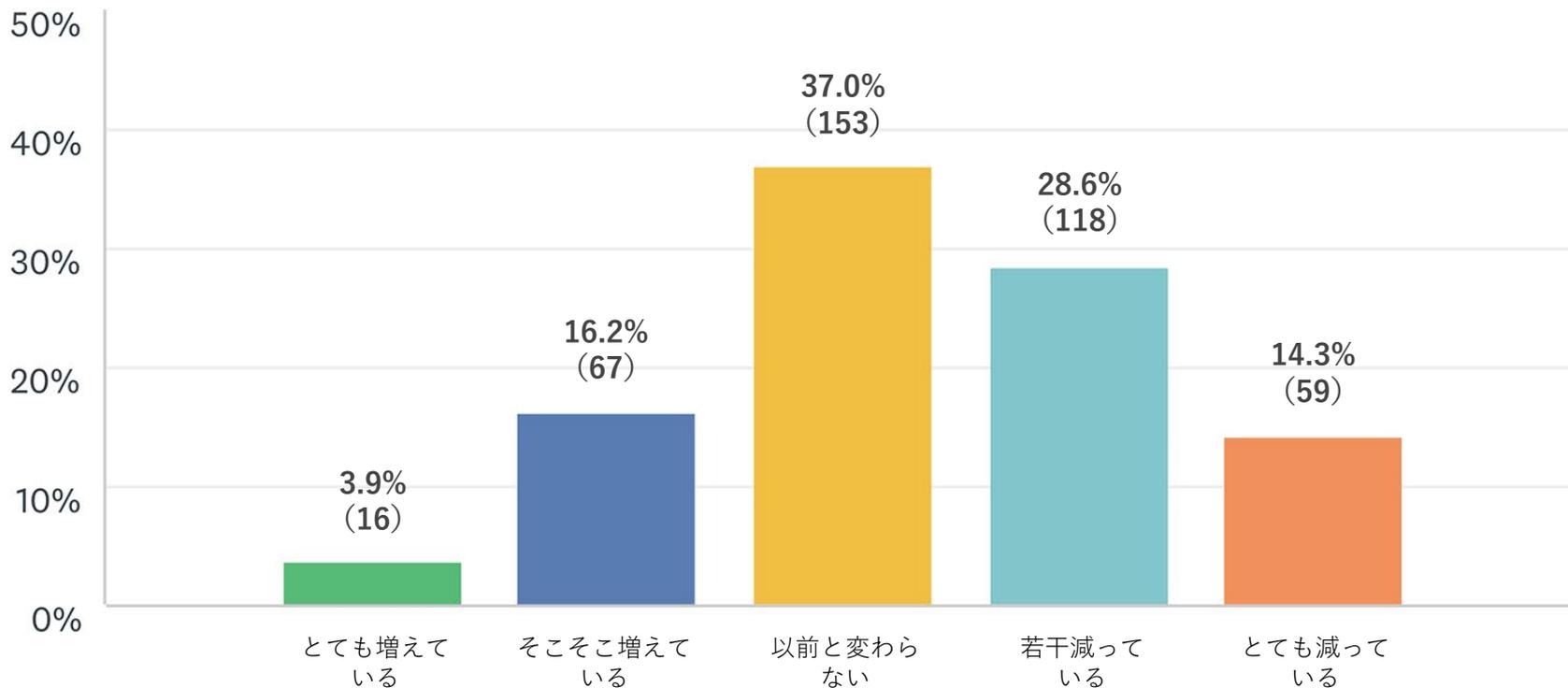
- コミュニケーションに課題：25.9% (59)
- 自宅の作業環境が整っていない：25.0% (57)
- 社内ワークフローに課題がある：14.9% (34)
- 効率の低下（会議が長くなる,無駄な会議が多くなる,メールベースでタイピングが多くなる）：11.0% (25)
- 勤怠があいまいになる / オンオフ切り替えが難しい / 業務管理が難しい：6.1% (14)
- 撮影ができない / 延期や失注がある：5.7% (13)
- 現物確認 / 物の受け渡し / 物理的な操作 / 実機検証で出社が必要：2.6% (6)

リモートワークに実務上の問題があると答えた中の25.9%が「コミュニケーションの課題」をあげている。「細かいニュアンスが伝わりにくい」「相手の反応が見えない」といったクライアントや取引先とのコミュニケーションについての課題のほか、「同僚や部下の体調変化に気づきにくい」といったチーム内コミュニケーションについてのコメントも見られた。

次に多かったコメントは「自宅の作業環境が整っていない」が25.0%であった。中でも一番多かったコメントは、通信環境（回線速度、サーバーアクセス、セキュリティの担保）に関する回答であり、「作業環境」に関するコメント全体の約半数(49.1%)を占め、次いで、高性能PC、モニターやプリンターなどオフィス環境と機材スペックが異なることによる弊害、作業スペース、椅子やデスクが使いづらいといった作業環境周辺に関する課題についての回答が続いた。

Q13:通常、職場で仕事をしている時と比べて、リモートワークを利用した場合の労働時間はどのくらいですか？

回答数:413 スキップ数:67



フリーアンサーの回答

- 無駄が減ることにより労働時間が減った：35.2% (82)
- 案件減少によって労働時間が減った：26.2% (61)
- 仕事が増えて労働時間が増えた：12.0% (28)
- 変わらない：11.6% (27)
- 業務効率がわるくなり労働時間が増えた：9.0% (21)
- 労務管理あやふやになる：6.0% (14)

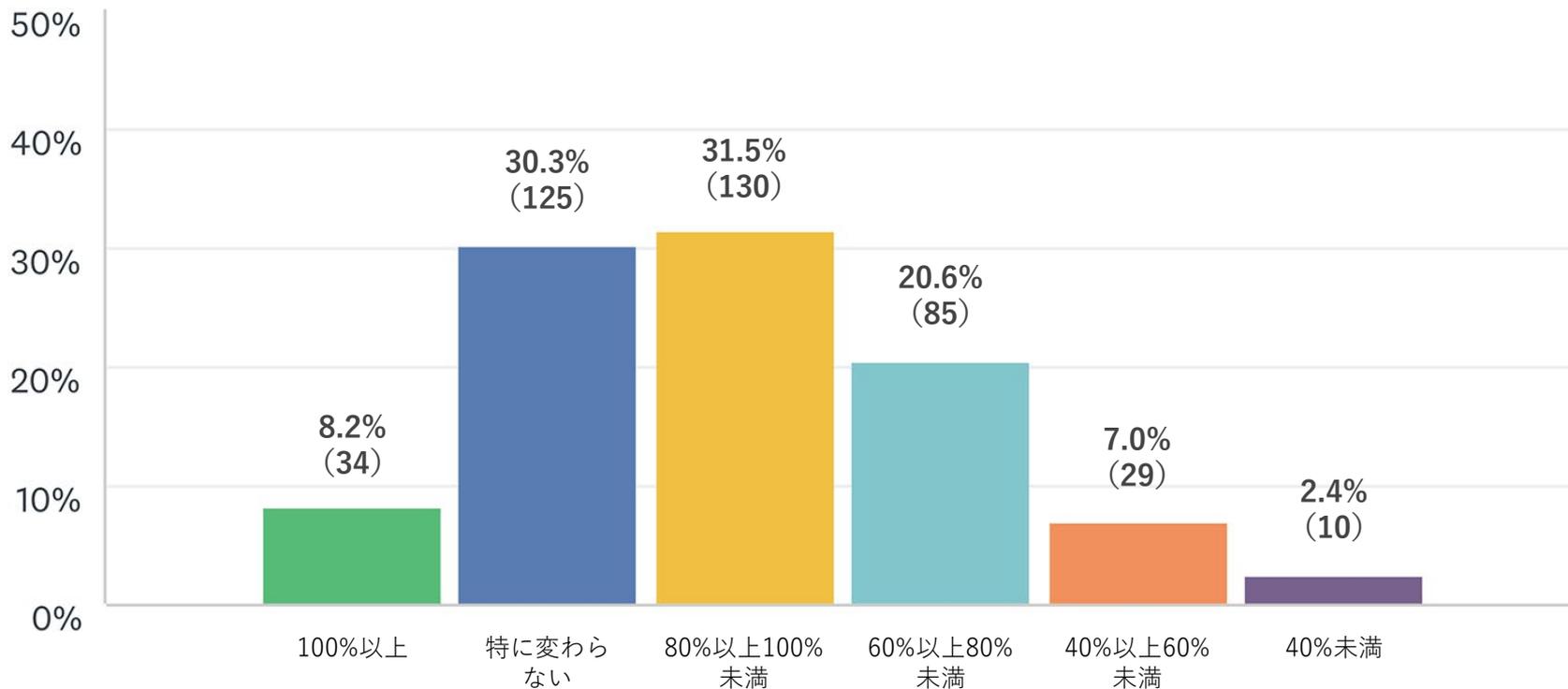
「無駄が減ったことにより労働時間が減った」と回答した割合が最も多く、全体の35.2%を占めた。なかでも「通勤や移動の時間が減ったことにより効率的に働けるようになった」と答えた割合が42.7%と最も多かった。そのほかには「周りを気にせず集中できる」「自分で時間をコントロールできる」「打合せの時間が短くなった」「休憩が取れるようになった」「先輩上司の退社を気にせず業務終了できる」などの回答があった。

一方で、コロナ禍において、制作作業の延期、中止、新規案件の減少により業務の総量が減っているため、在宅業務時の労働時間も減っているといった「案件減少によって労働時間が減った」と回答した割合が26.2%を占めた。

また「業務時間が増えた」と回答した割合が12.0%あり、「対面による口頭で済んでいたようなことも資料を作らなければならない」「在宅だといつまでも作業できてしまう」「リモートでできる作業が限られている」といった回答があった。

Q15: リモートワーク利用による業務の生産性は、オフィスや職場で仕事をしている場合を100%とした場合にどのくらいになっていますか？

回答数:413 スキップ数:67



フリーアンサーの回答

回答数:219 スキップ数:261

- 生産性が上がっている：22.5% (47)
- 作業環境が生産性に影響している：19.1% (40)
- コミュニケーションが生産性に影響している：17.2% (36)
- 生産性が下がっている：16.7% (35)
- 特に変わらない：9.6% (20)
- 通勤 / 移動が減って時間が有効に使えている：5.7% (12)
- コロナ禍において仕事が減っているのかわからない：5.3% (11)
- 勤怠 / 働き方：1.9% (4)
- わからない：1.9% (4)

「生産性が上がっている」と回答した割合が22.5%であり、「無駄な隙間時間が減った」「個人作業ははかどる」「打ち合わせのために無駄な移動が発生しない」などの回答があった。

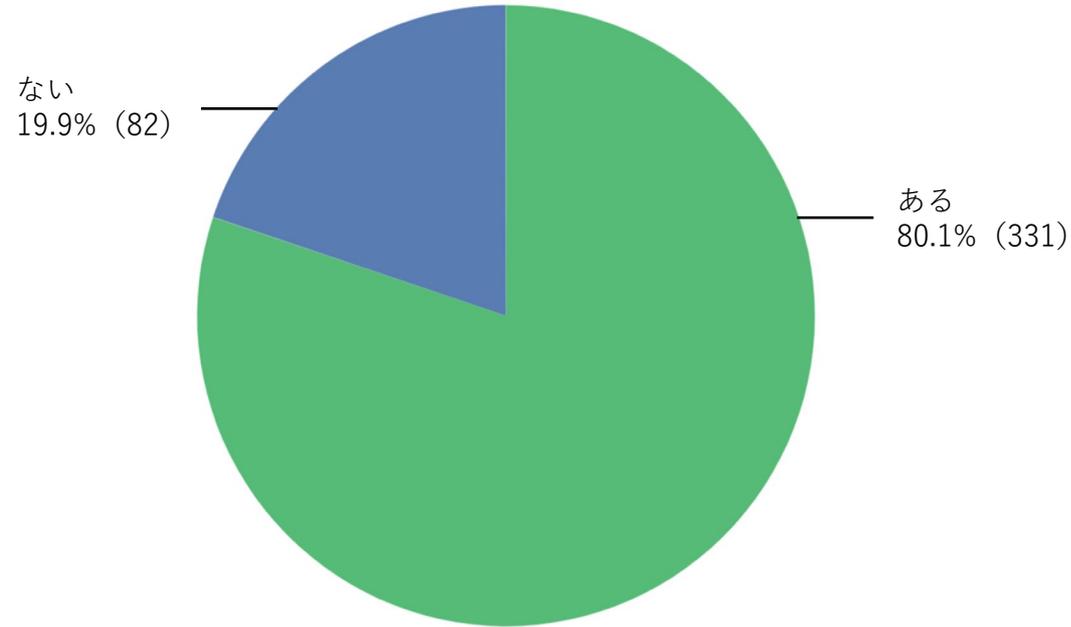
「作業環境が生産性に影響している」が19.1%であり、「機器周りの環境が自宅に整っていない」「デスク・椅子が用意できていない」「家族がいると集中できない」などの回答があった。

「コミュニケーションが生産性に影響している」が17.2%であり、「直接会話をしなければ伝わらないニュアンスがある」「細かい指示やチェックはオフィスにて直接やりとりした方がスピードは早い」「まとめる意識が強いひとがいないプロジェクトでは進捗管理がギリギリになる」「情報共有に時間がかかる」といった回答があった。

「生産性が下がっている」と回答した割合が16.7%であり、「オフィスより集中できない」「自宅だとダラダラしてしまう」「リモートだと会議が長くなりやすい」といった回答があった。

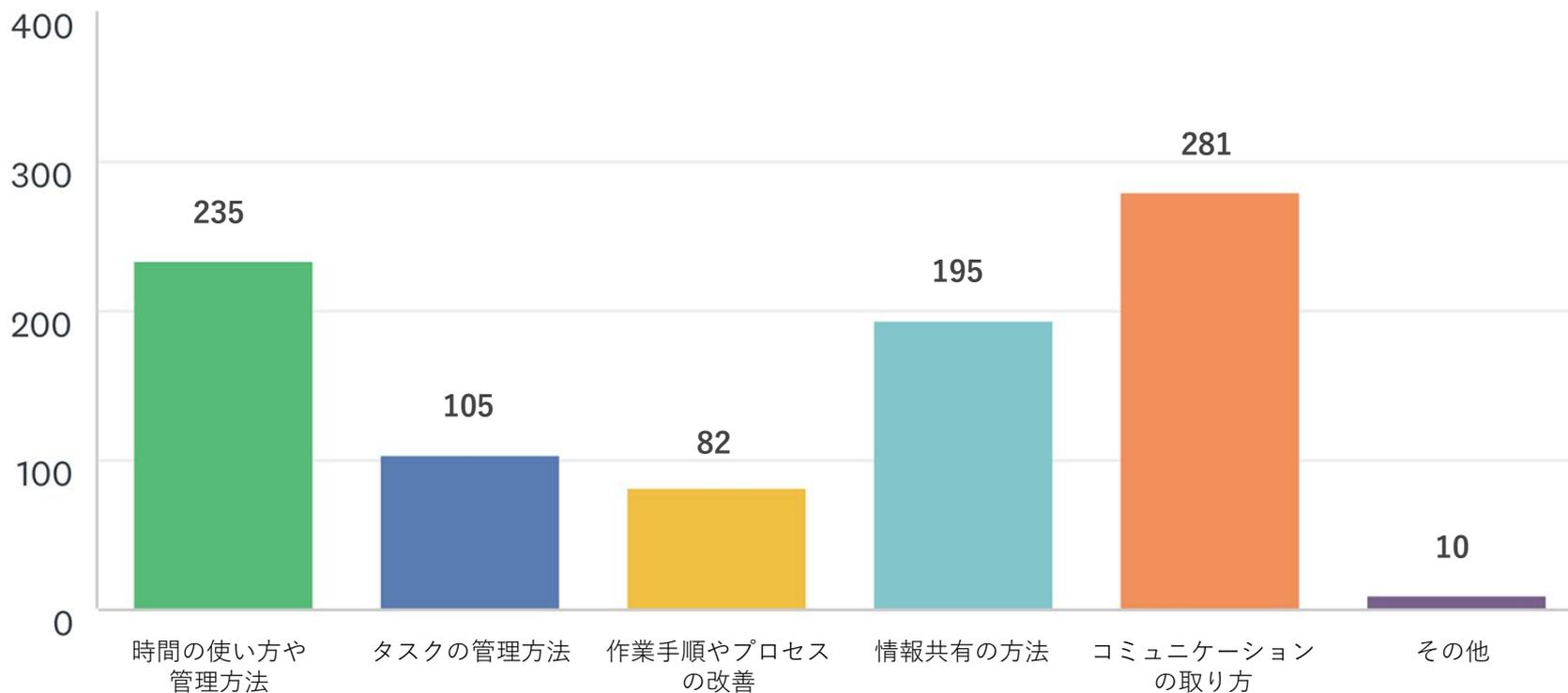
Q17:リモートワークで変わってきた仕事のやり方、工夫している点などがありますか？

回答数:413 スキップ数:67



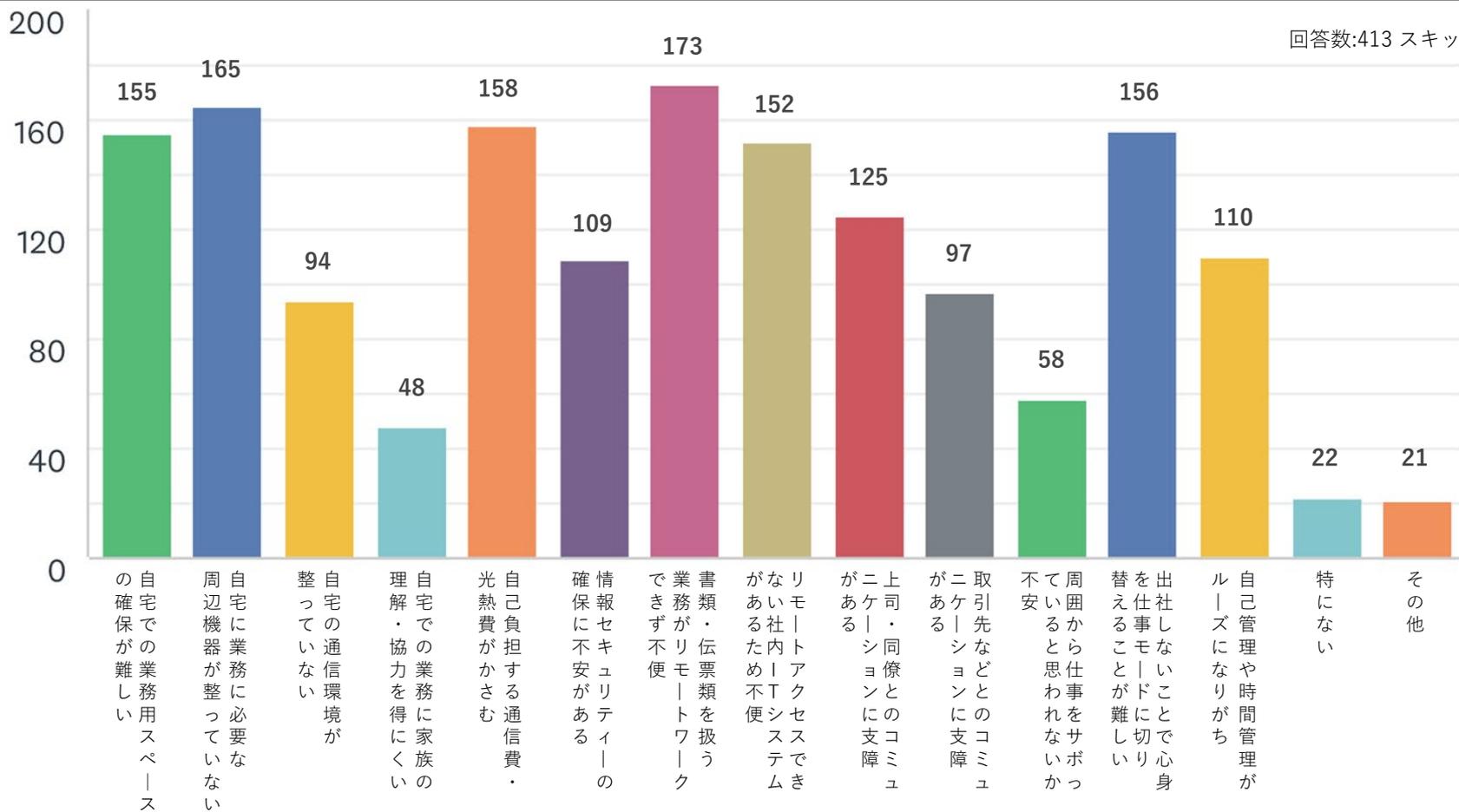
Q18:Q17で「ある」と答えた方、どのようなことを工夫しているか教えてください。

回答数:334 スキップ数:146



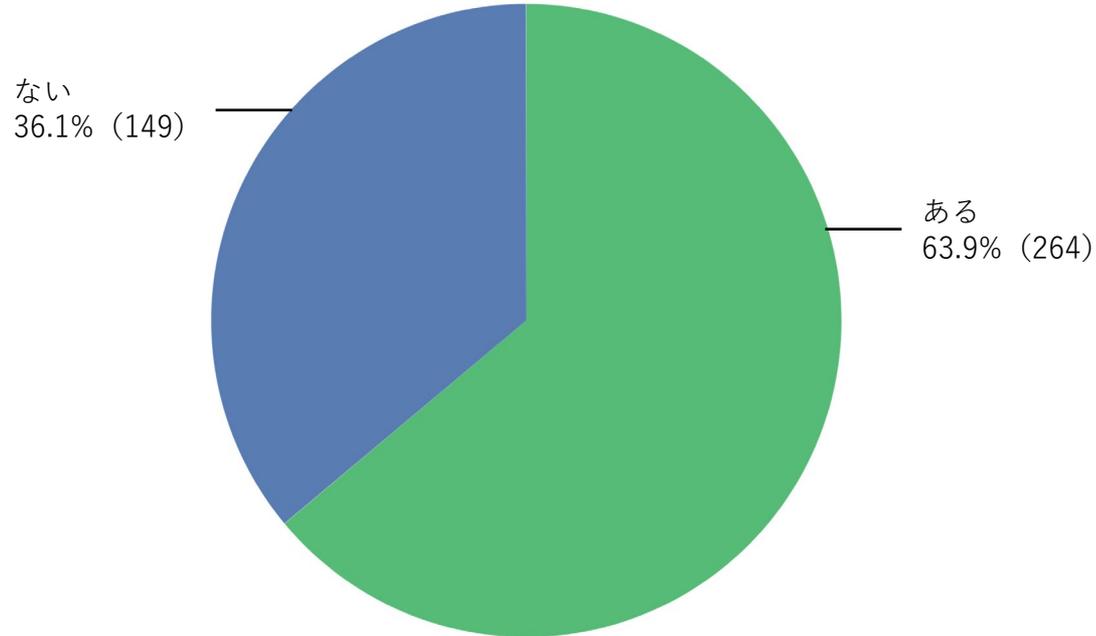
Q19:リモートワークを阻害したり、不便、不安と感じたりする点は何ですか？

回答数:413 スキップ数:67



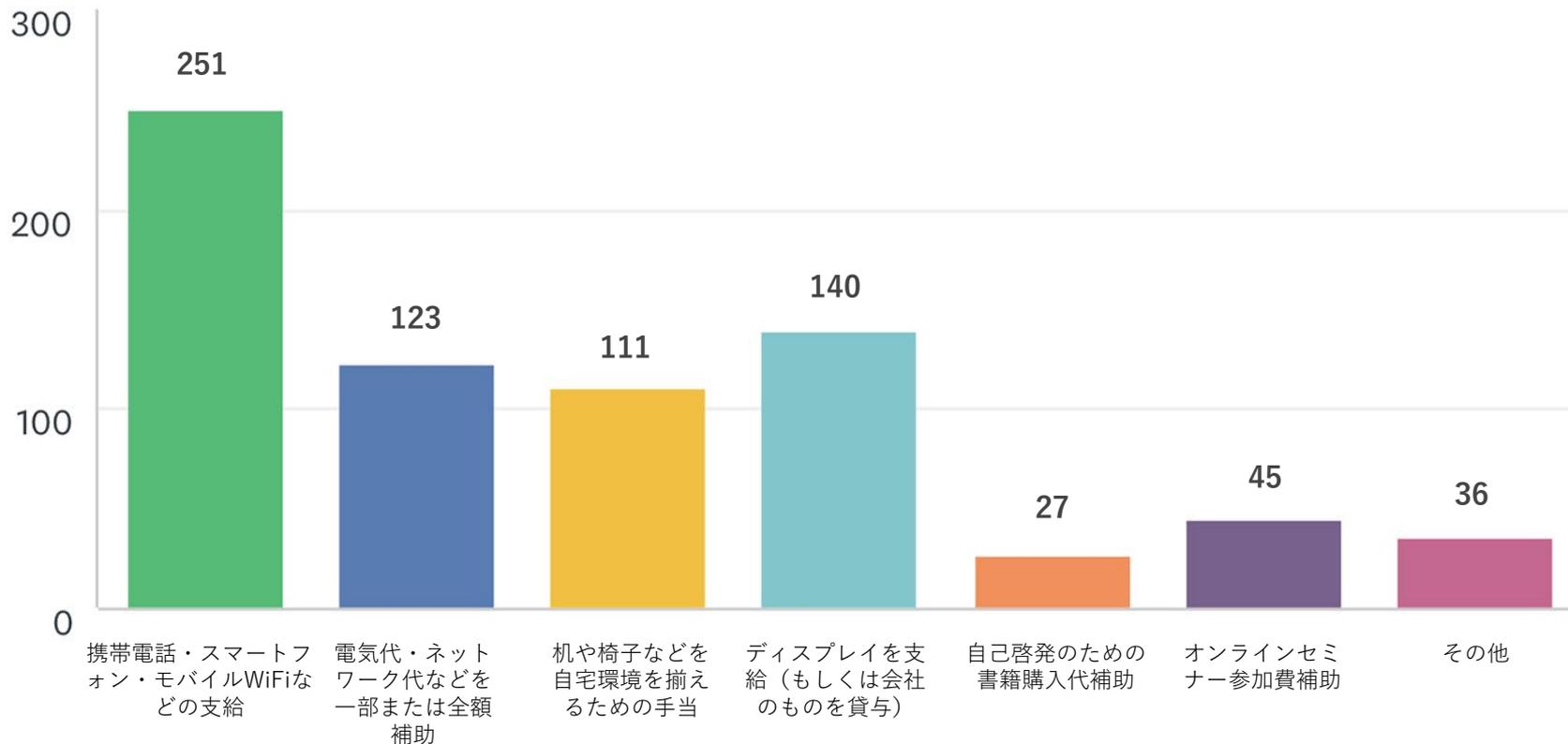
Q20:リモートワークに関して、会社から環境整備や業務サポートの補助などがありますか？

回答数:413 スキップ数:67



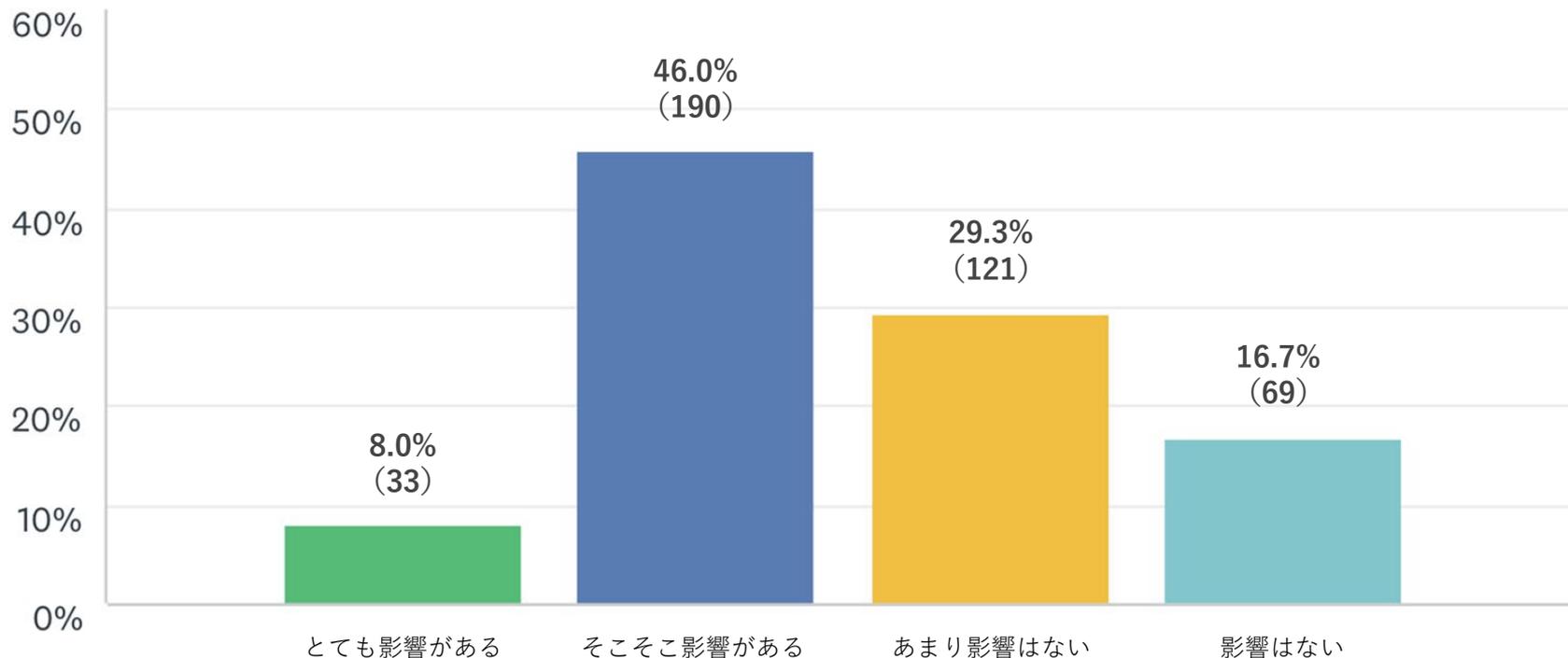
Q21:会社から補助がある場合、どんなものを利用していますか？もしくは、無い場合にどんなものを期待しますか？

回答数:413 スキップ数:67



Q22:リモートワークで実際に出ている身体への影響（ストレス、身体がなまるなど）はありますか？

回答数:413 スキップ数:67



Q23:Q22で「影響がある」と答えた方、どんな影響があるのか教えてください。また解決するためにやっていることがあれば教えてください。

フリーアンサーの回答

- 健康管理が懸念：51.3% (82)
- 身体への負担：23.1% (37)
- 精神的影響：13.8% (22)
- オンオフの切り替えができない：8.1% (13)
- 健康的になった：2.5% (4)
- 家事などによるストレス：1.3% (2)

「健康管理への懸念」が最も多く、51.3%であった。「太る」「通勤時がないことによる運動不足」「体がなまる」などの回答があった。

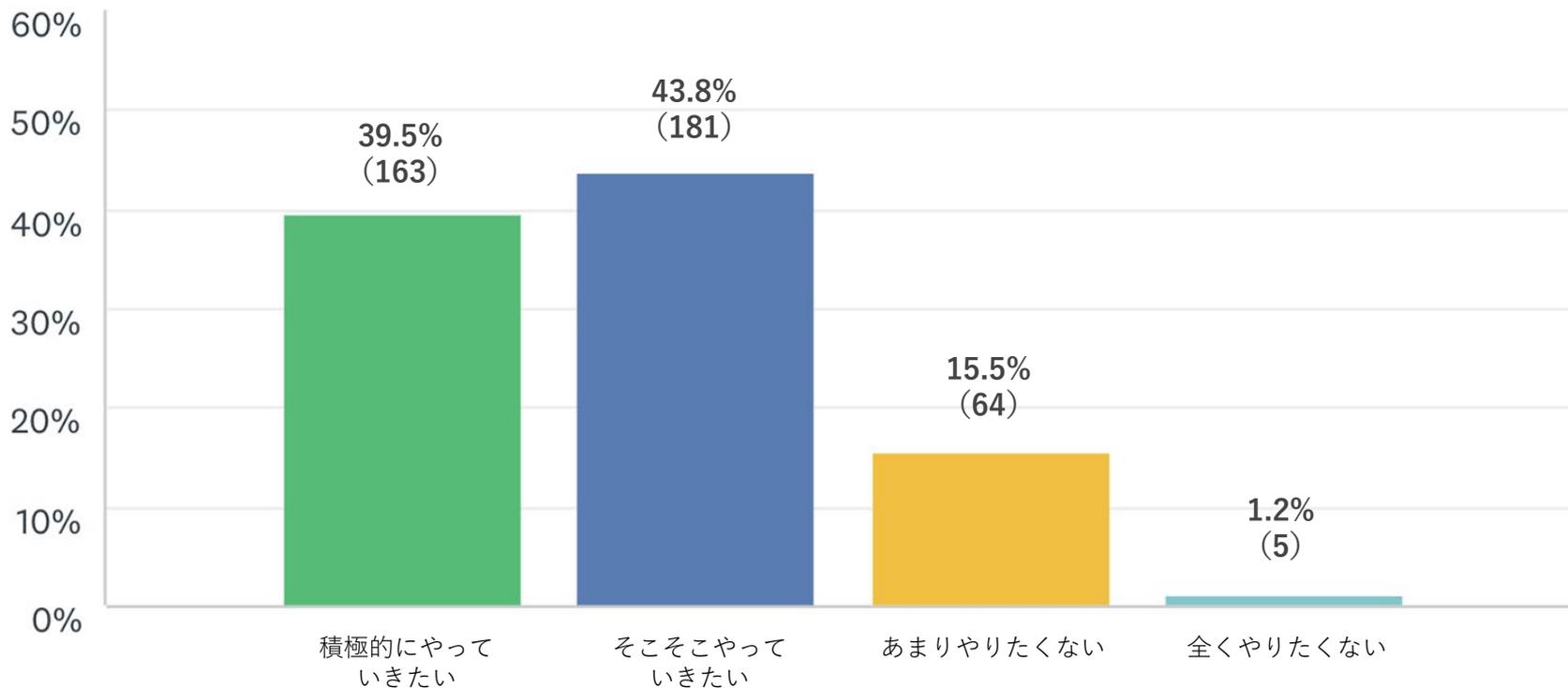
次いで「身体への負担」が23.1%であり、「業務用ではない椅子での長時間作業」「肩こり・腰痛」といった回答が目立った。

続いて「精神的影響」13.8%であり、「精神的につらい」「会話減少」「業務量の増加」「ずっと家だと息苦しい」「孤独」「将来への不安」「長時間になりがち」といった回答があった。

リモートワークにより「健康的になった」という回答もあり、「規則正しい生活ができるようになった」「食事が自炊になって健康的になった」といった回答があった。

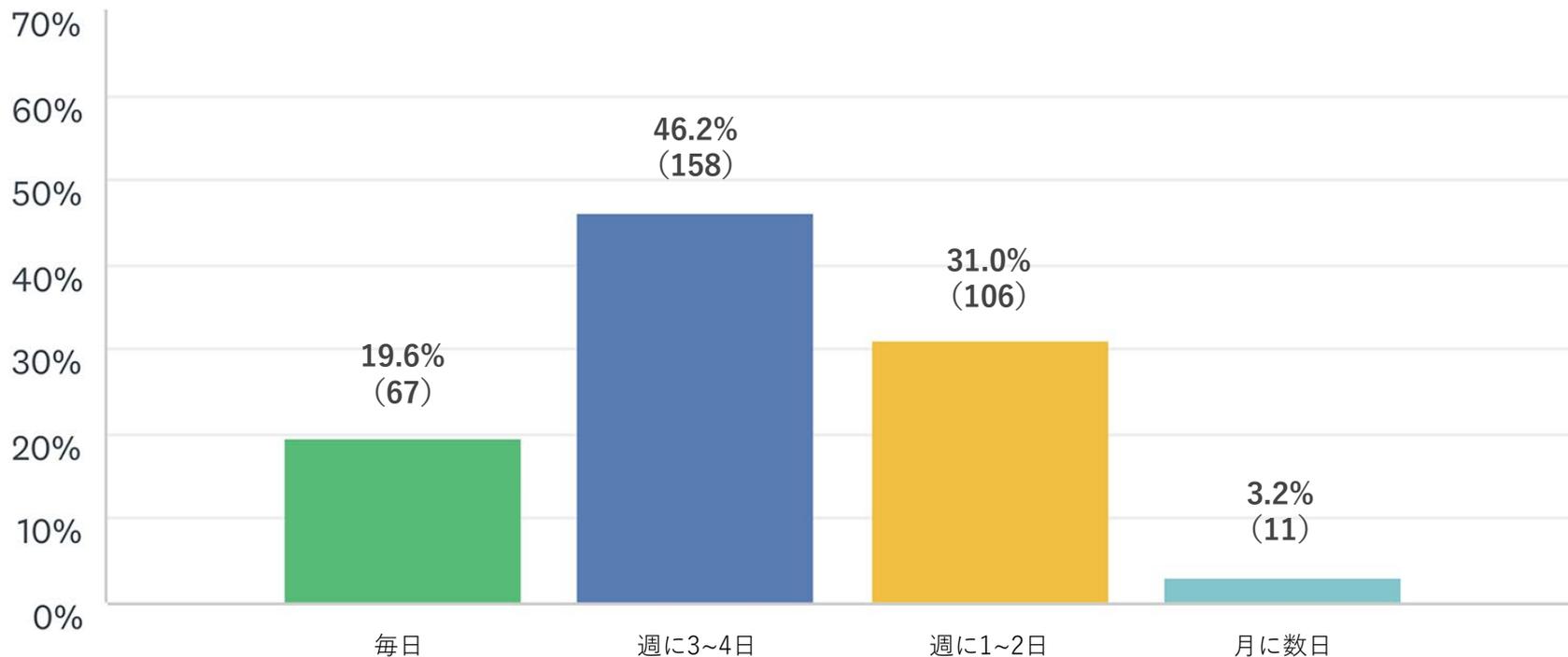
Q24:今後もリモートワークしたいですか？

回答数:413 スキップ数:67



Q25:Q24で「積極的にやっていきたい」「そこそこやっていきたい」と答えた方、頻度はどの程度が適切と考えていますか？

回答数:342 スキップ数:138



Q26:あなたがリモートワークでパフォーマンスを発揮するために必要と思われることを教えてください。

フリーアンサーの回答

- 作業環境整備：46.9% (83)
- 能力向上：16.4% (29)
- 健康管理 / 自己管理：13.0% (23)
- コミュニケーションの工夫：11.3% (20)
- ルール徹底：4.0% (7)
- 家族の協力：3.4% (6)
- 意識改革：2.3% (4)
- 会社のフォローアップ体制：1.7% (3)
- 光熱費の補助：1.1% (2)

「作業環境整備」が46.9%で最も多く「通信環境」「セキュリティ環境」「PC等の機材スペック」「デスク、椅子」「クラウドツール」など整備に関する回答があった。

次いで多かったのは「社員の能力向上」であり16.4%であった。「伝達スキルの向上」「資料作成能力向上」「責任感を持つこと」「時間管理・タスク管理力の向上」「技術力向上」「マネジメント能力」「目的 / ゴール認識共有能力」などの回答があった。

次いで、「健康管理 / 自己管理」が13.0%であり、「自己管理能力」「オンオフの切り替え技術」「自己モチベーション管理」といった回答があった。

また、「ルールの徹底」には、「社内の情報共有ツールの一本化」といった回答があり、「意識改革」には「会社の変わろうとする意識改革が必要」といった回答があり、「会社のフォローアップ体制」には、「業務外でのコミュニケーション施策」や「業務に行き詰った時のフォローアップ体制」などの回答があった。

Q27:リモートワークに関して、会社または上司へ望む要望があれば教えてください。

フリーアンサーの回答

- 手当 / 補助 / 機材支給 : 26.7% (35)
- 環境整備 : 21.4% (28)
- リモートの推奨 : 17.6% (23)
- マネジメント / 企業体質 : 17.6% (23)
- 精算 / 紙の廃止 / ワークフロー : 9.9% (13)
- コミュニケーション : 5.3% (7)
- 案件受注支援 : 1.5% (2)

「手当 / 補助 / 機材支給」に関する回答が最も多く26.7%であった。「電気代補助（光熱費補助）」「通信費補助」「備品購入補助」「椅子購入補助」「通信機材の支給」「家賃手当」などの回答があった。

次いで、「環境整備」についての回答が21.4%であった。「社内のワークフローの整備」「印鑑のデジタル化」「通信環境改善」「リモートワークの制度化」「PCなどの機材整備」などの回答があった。

続いて、「リモートワークの推進」が17.6%で、「会社にリモートワークを推進してほしい」という回答があった。

「マネジメント / 企業体質」も17.6%で、「指示の明確化」「リモートワークできるマネジメント体制構築」といった回答があった。

Q28: リモートワーク環境下で取引先（発注主）への要望があれば教えてください。

フリーアンサーの回答

- スケジュール / 納期 / リモートワークへの理解：23.1% (21)
- 要領を得たやり取り / クイックレスポンス：19.8% (18)
- 環境（通信 / セキュリティ）構築：15.4% (14)
- チームワーク / 情報共有：12.1% (11)
- テレカンの導入：12.1% (11)
- リモート前提のワークフロー整備請求書発行：8.8% (8)
- ITリテラシー向上：6.6% (6)
- 時間厳守(会議)：1.1% (1)
- 費用増への理解：1.1% (1)

「スケジュール / 納期 / リモートワークへの理解」が最も多く23.1%であった。

次いで、「要領を得たやり取り / クイックレスポンス」が19.8%、「環境（通信 / セキュリティ）構築」が15.4%であった。

Q29:リモートワーク環境下でパートナー（外注先）や同僚への要望があれば教えてください。

フリーアンサーの回答

- 見積もり・請求書のPDF化 / 環境整備：10.4% (7)
- 気軽に声をかけてほしい / 臨機応変さ：10.4% (7)
- データ管理・情報整理の徹底：7.5% (5)
- スキル・知識の向上：7.5% (5)
- リモートに対する理解向上：3.0% (2)
- 連絡頻度が多すぎる：1.5% (1)
- その他 / 特になし：59.7 (40)

特になしという回答が半数以上を締めていたが、要望としては、「見積もり・請求書のPDF化 / 環境整備」「気軽に声をかけてほしい / 臨機応変さ」が最も多く10.4%であった。

次いで、「データ管理・情報整理の徹底」「スキル・知識の向上」が7.5%であった。

Q30:リモートワークで導入している現場のツール類について教えてください。

回答数:413 スキップ数:68

